

# **平成27年度 事業報告書**

**社会福祉法人 白山会**

## 目 次

- 1.運営基本方針および事業目標
- 2.具体的な事業とその内容
- 3.理事会・評議員会開催状況
- 4.集計資料
- 5.事故報告集計
- 6.年間事業一覧
- 7.施設外研修
- 8.施設内研修
- 9.施設内会議一覧
- 10.消防訓練
- 11.ボランティア
- 12.その他

## 施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所 在 地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <u>TEL:043-209-1500 FAX:043-209-2200</u>
3 経 営 主 体	社会福祉法人
4 事 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	平山 格
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771.14m <sup>2</sup> (2)延床面積:2,472.41m <sup>2</sup>

## **施設理念**

---

### **「安心」「安全」「健やか」の理念**

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活がおくれるよう援助し、介護支援をいたします。

## **基本方針**

---

- 1.ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者様の人格を尊重いたします。
- 2.ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします。
- 3.介護現場に携わる専門職としてプロ意識を持って関わります。

## **運営の基本方針および事業目標**

---

施設を取り巻く環境がより一層厳しいものとなり、今後施設運営にわたって効率的で効果的な運営を目指す事が要求されていく中で、真にサービスを必要とする人々に対してその方がその人らしく安心して生活をしていただけるよう、職員一人一人が利用者のニーズを丁寧に確認し、その方の生活全体を支えると言う視点から人間性や尊厳性、その思いを組み込んだケアプランを作成するとともに、これからを実現できる体制として各専門職の連携を強化したサービス提供体制を構築していくために、以下のような事業を行った。

## 平成27年度施設外研修

研修日時	研修先	研修内容	人数	部門
H27.4.16	千葉市社会福祉研修センター	福祉施設新任職員研修	2	介護
H27.6.16	千葉市総合保険医療センター	給食施設・栄養・衛生管理研修会	1	栄養
H27.7.2	千葉市社会福祉研修センター	移動・移譲技術の基礎	2	介護
H27.7.10	千葉市社会福祉研修センター	移動・移譲技術の再点検	2	介護
H27.10.19,20	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	食に携わる職員のためのユニットケア研修	2	栄養
H27.9.28	千葉市社協保険医療センター	社会福祉法人職員研修	1	事務
H27.9～4回	植草学園短期大学	介護リーダー育成研修	1	介護
H27.9.～	千葉市社会福祉研修センター	認知症実践者研修(9/29～11/13)	1	介護
H27.10.28	リハビリデザイン研究所	お風呂フォーラム・機械浴ゼロへの挑戦	2	介護
H27.10.30	千葉県社会福祉協議会	介護職のための医学知識研修	2	介護
H27.9.8	千葉県社会福祉協議会	転落予防セミナー	2	介護
H27.10.29	千葉県社会福祉協議会	認知症ケア研修	2	介護
H27.9.10	千葉県社会福祉協議会	心地よい介護につなげるレクリエーション	1	介護
H27.10.9	千葉市社会福祉協議会	社会福祉施設等ボランティアコーディネーター研修会	1	CM
H27.10.2930	千葉市老人福祉施設協議会	鹿児島県鹿児島市市内福祉施設視察	2	管理者
H27.8.19	リコージャパン	ほのぼのスキルアップセミナー	4	
H27.10.19	千葉市老人福祉施設協議会	実務者研修	3	管理者
H27.8.4	千葉市社会福祉研修センター	ストレスチェック義務化の課題と対策	1	看護師
H27.7.1	フロンティアファーマシー	新処遇改善加算対応	1	管理者
H27.8.4	千葉県社会福祉協議会	実務者のためのマイナンバー制度研修	1	管理者
H27.10.9	千葉市ボランティアセンター	ボランティアコーディネーター研修	1	担当者
H27.9.29、30	千葉市社会福祉研修センター	認知症介護実践者研修(天野)9/29.30.10/5.8.9	1	介護
H27.9.26～	植草学園短期大学	介護リーダー育成研修(高鍋)9/26.10/24.11/28.12/19	1	介護
H27.11.2	千葉市保健福祉局	感染症予防講習会	1	看護師
H27.10.16	千葉市社会福祉研修センター	姿勢調整・食事介助のテクニック	1	介護
H27.10.29.30	千葉市社会福祉研修センター	福祉施設監督者研修(キャリアパス対応研修)	1	介護
H27.12.9	千葉県運営適正化委員会	福祉サービス苦情解決担当者研修会	2	管理者

## 平成27年度施設外研修

研修日時	研修先	研修内容	人数	部門
H27.10.27	千葉市老人福祉施設協議会	介護現場の中堅職員研修	3	介護
H27.12.17	千葉県社会福祉協議会	防災力強化研修	4	管理者
H27.10.22	千葉県社会福祉協議会	リスクマネジメント研修	2	介護
H27.11.5	千葉市社会福祉研修センター	福祉施設職員研修(中堅職員対象)	1	介護
H27.11.26、27	千葉市消防局	AED研修	34	全員
H27.11.16	千葉市社会福祉研修センター	トップの伝え方・話し方	1	管理職
H27.12.1	千葉市社会福祉研修センター	自らの提供サービスを振り返る	2	介護
H27.11.11	千葉市社会福祉研修センター	食事介助の基本技術	1	介護
H27.12.12	杏林製薬	介護施設感染症対策セミナー	2	介護
H27.12.2	千葉市老人福祉施設協議会	非常対策委員会	2	管理職
H27.8.1.21~	千葉市	千葉市認知症実践者研修(H28.1/21.22.25.~27)増岡	1	介護
H27.12.15	介護労働安定センター	介護職が知っておきたい高齢者の口腔ケア	1	介護
H27.12.10	介護労働安定センター	緊急時の介護	1	介護
H27.10.22	千葉市老人福祉施設協議会	認知症カフェ		
H27.11.24	千葉市社会福祉協議会	「快」を生む食事介助	1	介護
H27.12.1	社会福祉研修センター	新任職員研修Ⅱ	2	介護
H27.12.8	千葉市老人福祉施設協議会	健全な職場作りのためのメンタルヘルス研修	3	管理職
H28.2.2	千葉県社会福祉協議会	高齢者の口腔ケア基礎研修	2	介護
H28.2.9	千葉県社会福祉協議会	フットケア基礎研修	1	介護
H28.3.11	千葉市社会福祉研修センター	新人職員とのコミュニケーションスキル	1	介護
H28.3.8	千葉市社会福祉研修センター	相手の思考フレームに沿う対応・援助方法	1	相談員
H28.3.10	千葉市社会福祉研修センター	介護技術の「指導方法」	1	介護
H28.3.15	千葉市社会福祉研修センター	栄養ケアプロセスを理解する	1	栄養士

☆H27年度も積極的に外部研修に参加し、各部門の向上を図った。又、前年度より課題であった外部研修の施設内へのフィードバックも施設内研修という形で毎回行う事ができ、研修に参加した職員だけではなく全職員に情報提供できたと思う。

## H27年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構成人員等
安心安全委員会	毎月7日	施設長・事務長・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・事務長・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
フロア一会議	月1回	フロア一全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・事務長・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
資質向上委員会	月1回	介護職員のスキルアップを図るため、外部・内部の講師をたて研修を行う
振り返り		事故が発生してしまった場合、対象のユニット職員・各部署の責任者等を招集し、直ちに話し合いや対策をたてられたと思います。ユニットリーダー会議に於いては、施設全体の共有すべき事柄の話し合いは出来ていたが、もっと色々な発言が欲しかったと思います。課題にしていきたいと思います。すべての事柄を今後に役立てていきたいです。

【資質向上委員会】	内 容	担当
第1回 4/15~6日間	救急搬送時の対応	看護師
第2回 5/11	レベルアップ研修(自己理解・他社理解)	外部講師
第3回 6/12	膀胱留置カテーテル等の説明・応答	看護師
第4回 7/23	食中毒について	看護師
第5回 8/21.28	栄養素の働きについて	管理栄養士
第6回 8/30.9/6	介護のコツ「重心の移動」	理学療法士
第7回 10/27.28	救急手当講習およびAED操作手順	千葉市消防局
第8回 11/22~11/25	私が私で居られる場所	DVD鑑賞
第9回 12/8	リスクマネジメント研修(危機管理)	ユニットリーダー
第10回 1/18.19	防災・災害について	中央警察署
第11回 2/6	リーダー向け研修「社会人基礎力・介護リーダーの思考他」	フロアリーダー
第12回	新人職員のコミュニケーションスキル	フロアリーダー

処遇改善加算に伴う、資質向上委員会ですが毎月1回行いました。

より技術の上達や意味を深めてもらうため、外部講師や順整会からPTを招いて研修を実施することができました。施設内看護師からは医療的な面から研修をしてもらい、ご入居者様に対応できるスキルを身につけることが出来ただと思います。

また、千葉市の警察署や消防局にもご協力いただき、再度AEDの使い方や東日本大震災時の話し等、いつも自分達が経験するかもしれない基礎知識を学ぶこともできました。

## 平成27年度施設内研修

## 今年度の振り返り

### ☆管理部門☆

- ・今年は、介護職員の離職が落ち着いていると思っていたが年度末近くなり数人の退職者を出してしまいました。前年度よりの目標で、コミュニケーションには心がていいましたが、なかなか本音の話しができていなかった現状があるので改めて思い知りました。個人の気持ちには歯止めはききませんが、今一度振り返る必要があると感じています。採用もなかなかうまくできず、来年度の新卒はいまのところ一人も採用できていません。3/23に千葉市主催の合同就職説明会がありますがうまく採用に結びつけるよう、資料も準備してがんばりました。
- ・介護職員のスキルアップをするため、正職員、パート関係なく研修には参加させ、必ず研修に参加した職員が施設内研修といった形で他職員にフィードバックさせました。本年度は全員の協力もあり徹底することができました。来年度も引き続き介護職だけではなく全体でスキルアップを目指して行きたいと思います。
- ・予てから話しが出ていました合併の件もお互いの施設見学まできました。少しずつ合併に向けて動き出しました。来年度早々からは合併協議会等も始まる予定です。取りこぼしのないよう確実にかつ円滑に行えるよう手助けていきたいと思っております。

### ☆生活相談員☆

#### 1.入退所

従来より行ってきた見学や相談については、希望者のニーズに応じ、継続して柔軟な対応を行うことができました。

また、今年度は新たな事業所等との関わりの構築にはつながりませんでしたが、これまでの連携を通して、ご入所される方のサポートを双方より行うことができたと感じております。

今年度行うことができなかつた円滑な入退所については、今後スムーズな受け入れを目指し努力して参りたいと思います。

#### 2.相談活動

長らくご入居いただいている方も多く、馴染みの関係が気づいていることにより、クレームといった形になる前に対応をすることができました。面会に来ていただいた方には、普段よりちょっとした声掛けを行う事で、会話のついでに要望等を伺うことができ、早期の迅速な対応につなげることができました。

また、今年度前半は入所に関する問い合わせも多く、個人だけではなく各事業所からもご相談をいただき、より分かりやすく、丁寧な対応を心がけ、実施することができました。

#### 3.家族交流・情報提供

日常の様子やレクリエーションの様子等、情報の発信の機会を前年度以上に頻回に持つことができました。また、発信の手段としても、ホームページの充実に努め、広報紙と両方を活用することで、様々な年齢や環境のご家族にもご覧いただけております。

中には、ご家族とご入居されている方がご一緒に広報紙をご覧になり、家族間でのコミュニケーションのきっかけになっているようでした。

さらに、内容もより濃いものが提供できていたと感じております。

また、今年度はホームページ内的一部変更を行い、最新の情報にアップするなどの取り組みも行いました。

## ☆介護支援専門員☆

---

- ・ご利用者様の心身の状態に対応した適切な施設サービス計画書となるよう努めたが、24時間シートの把握や個々のご利用者様の以降を確認するのに多くの時間を要する事があり、円滑に計画書を作成するのが困難となる場面があった。

## ☆管理栄養士☆

---

- ・個人の栄養、身体状態を把握し適切な対応ができないことがあった。

## ☆調理師☆

---

- ・衛生面で、帽子の下にネットを付けることにしてやってきました。
- ・ソフトの煮物等は見た目よりも食べやすさを重視して多少つぶしたりしました。
- ・スチームコンベクションと直火調理はその時の料理に合わせ組み合わせてやっていけるようになりました。
- ・調理師同士での助け合いはよくできたと思います。

## ☆看護部☆

---

- ・入所者の状態把握、異常の早期発見については十分できたと思う。
- ・他部門、職員間の連携、問題の早期解決に努めた。

## ☆介護主任☆

---

- ・施設内研修に於いて多くの職員に参加してもらうように呼びかけ又は出席簿を作り参加を促しましたが全職員にはならなかった。
- ・新人対応にて、指導に時間がかかりすぎた。又、プログラムもしっかりしていなかった。
- ・施設内全体のコミュニケーションがうまくとれていなかった。

## ☆フロアリーダー☆

---

- ・食レク(サンマ、たこ焼き、石焼き芋、かき氷、おしるこ、じゃがバタ等行い、入居者様、職員一緒に楽しめた。しかし、提供方法や食形態の工夫が必要だった。
- ・16時間夜勤から8時間夜勤に変更。介護記録、介護日誌の記録をパソコンに変更したが、準備や実行する前に話し合いが必要だった。

## ☆1Fユニットリーダー☆

---

- ・自立している入居者様の生活パターンを大切に見守っていきたい。
- ・入居者様の持っている不安や抱える悩みを理解していない。
- ・入居者様ともっと交流し、苦手意識を無くす。
- ・臥床することが多い入居者様の統制された身体管理。
- ・入居者様の希望等直接的、間接的に理解しなるべく実現できるように  
処遇する。

## ☆2Fユニットリーダー☆

---

- ・毎月の行事がしっかりと行えていたが、それ以外の各フロアでのレクリエーションが十分に行うことができなかった。内容もいつも決まった事しか出来ず(DVD鑑賞やカラオケ)入居者様からしてみれば飽きてしまう内容であった。
- ・今年度は新規入所もあり、介助から見守り、声かけ中心のユニットになりました。  
行事・レク・ボランティアさんの催し物等色々参加していただきました。  
また、コミュニケーションをとる大切さ、難しさを感じる一年でした。
- ・ユニットリーダーとして自ら企画、発案することが少なかった。
- ・余裕を持って入居者様お一人お一人の気持ちに寄り添うことが十分に行えなかつた。

## ☆3Fユニットリーダー☆

---

- ・入職してから日常業務うあ入居者様の状態把握に時間が掛かってしまい、一人一人に接する時間が少し短くなってしまった。

## ☆感染症委員会☆

---

- ・ノロウィルス感染、インフルエンザ感染について、施設内で発症する者がなく良かった。  
ノロウィルスの症状に対する消毒方法等基本的な研修が実施できた。

## ☆身体拘束委員会☆

---

- ・「尊厳の守られた介護」という目標を達成するために、11月と2月に内部研修を行った。  
11月は身体拘束と高齢者虐待の基礎知識を身につけてもらう内容だったが、シフトの都合上参加できなかったスタッフが多くいたことが大きな反省点と言える。  
2月の研修は高齢者虐待に関するDVDを観て意見や感想を提出して貰う内容で、シフト調整したり空いている時間にDVDを観てもらったりして11月より多くのスタッフが参加することができた。  
特にDVDによる研修は文章や言葉だけではなかなか伝わらないことも、映像を通して何かしら伝わったはずである。今後、利用者様への対応が良い方向に変わっていくことを期待している。

## ☆給食委員会☆

---

- ・食形態、特にソフト食の食材の固さ(歯茎でつぶせるくらい)を調理師と確認、徹底はほぼ出来たと思う。
- ・できる限りで、食形態の対応をしたと思う。
- ・献立の内容については、現在の現場の状態に合ったできるだけのものにした。

## ☆環境衛生委員会☆

---

- ・細心の注意をして作業のレベルを上げていると思いますが、最近外壁天井の壁の剥がれ片等が道路に落下しているのを作業中に発見。全体の点検を常にしたい。
- ・自分達が行っている作業での職員が出来ることもたくさんがあるので、少しずつ教えている。

## ☆ボランティア委員会☆

---

- ・平成27年度に新たに設けられた委員会であり、これまで個々の職員が担当していた内容を集約する必要があった為、業務範囲の確認に時間を要する場面が多く見られた。その中においても、ボランティアの方々に継続した活動を行って頂き、また新規のボランティアの方を受け入れる事で、ご利用者様に楽しさが感じられる機会を設けられたと思う。

## ☆口腔委員会☆

---

- ・口腔委員が口腔に対する知識をもっと高める必要があった。
- ・内部研修をする際、委員が内容を理解できていなかった部分があったと思う。

## ☆入浴委員会☆

---

- ・安心して安全に入れる入浴表皮剥離の事故が前年度では2件あったが今年度は1件であった。  
前年度より減ったが1件あったので来年度は0件になるように努力する。

## ☆褥瘡委員会☆

---

- ・全入居者様の褥瘡皆無に向けた取り組みと観察。
- ・全入居者様の褥瘡皆無は出来なかつたが、入居者様の観察を行い、褥瘡になりかけている人なつている人の褥瘡の進行を防げたのではないかと思う。
- ・取り組みでが、1F、2F、3Fのご入居者様が褥瘡になつていい人、なりかけている人の事前調査を行つた。

## ☆事故防止対策委員会☆

---

- ・細かい危険に気づけず防げたはずの事故が起きてしまったり、対策が不十分で同じ事故が起きてしまった。
- ・入居者様に様子観察が不十分であった。

## ☆排泄委員会☆

---

- ・今年は「下剤について」「排便体操」という2つの研修を行い、薬の知識を深め、体操を通じて気持ち良く排泄するための方法を学んでもらいました。また、入居者個別に排泄用品の見守りを常に行いました。

平成27年度 行事食

月	日	内容
4	5	炊き込みご飯・天ぷら・胡麻和え・茶わん蒸し・すまし汁 フルーツヨーグルト
5	6	ゆかりごはん・刺身盛り合わせ・白和え・空也蒸し・すまし汁・フルーツ
6	7	ご飯・三点盛(鮭味噌焼き・玉子焼き・煮豆) ナス揚げ浸し・茶わん蒸し・冷製スープ・フルーツ
7	20	(納涼祭)カレーライス・焼きそば・鶏から揚げ・ミニフランク・じゃがバター
8	9	ゆかりごはん・夏野菜とエビの天ぷら・卵豆腐のそうめん添え 人参の白和え・すまし汁・フルーツ
9	12	にぎり寿司・卵豆腐かにあんかけ・白和え・煮豆二種盛り すまし汁・フルーツ盛り合わせ
10	4	ご飯・秋野菜とエビの天ぷら・茶わん蒸し・人参の白和え すまし汁・ババロア盛り合わせ
11	8	きのこご飯・刺身盛り合わせ・きゅうりの和え物・茶わん蒸し つみれ汁・フルーツ
12	20	(クリスマス) ロールパン・チキンソテー・ポテトクリーム パンプキンスープ・ババロア
1	1	(お正月)朝 ゆかりご飯・雑煮風椀・伊達巻・紅白なます・お煮しめ 昼 赤飯・鰯の西京焼き・きんとん・黒豆・筑前煮・すまし汁
	2	昼 炊き込みご飯・八幡巻き・二色しんじょう・胡麻和え ムースみかんのせ・すまし汁
	3	昼 ご飯・天ぷら・茶わん蒸し・漬物・すまし汁
2	3	(節分)巻き寿司・茶わん蒸し・人参の白和え・甘納豆 プリン・すまし汁
3	3	(ひな祭り)ちらし寿司・白和え・茶わん蒸し・すまし汁・フルーツ

☆平成 27 年度行事食



6月



9月



10月



11月



3月